

令和4年度第1回二宮町児童生徒安全対策協議会 議事要旨

開催日時 令和4年5月20日（金） 10時00分～12時10分

開催場所 町民センター 2Aクラブ室

出席者 ○会員

出席 18名

帰山会員、古澤会員、杉本会員、伊藤会員、荻野会員、梁井会員、松本会員、藪田会員、落合会員、水川会員、境野会員、山口会員、岸会員、新井会員、西山会員、宮下会員、森会員

欠席 3名

梅岡会員、美濃島会員、永井会員

○事務局 教育部長、教育委員会教育部教育総務課3名

傍聴者 0名

会議次第 1. 開 会

2. あいさつ

3. 会員自己紹介

4. 会長・副会長の選出について（会長：森会員、副会長：帰山会員）

5. 協 議

（1）中郡管内不審者情報等について

（2）本協議会の取組について

（3）各学校の取組について

（4）その他

6. 閉 会

配布資料

・ 次第

- ・ 資料1 中郡管内不審者情報 《2022.2～2022.5.20》
- ・ 資料2 令和4年度二宮町児童生徒安全対策協議会の取組
- ・ 資料3 二宮町通学路交通安全プログラム
- ・ 資料4 令和3年度 通学路点検実施結果一覧表（令和3年8月6日金曜日）実施【令和4年3月末対応状況】
- ・ 参考資料1 二宮町附属機関が開催する会議の公開について
- ・ 参考資料2 二宮町児童生徒安全対策協議会設置要綱
- ・ 参考資料3 令和4年度 児童生徒安全対策協議会 名簿

議事要旨

(1) 不審者情報について (資料1)	
会員	昨年末から二宮駅付近で痴漢の被害が発生している。現在警察で捜査中。 家庭でも注意するようお願いしたい。
会員	マチコミメールでの不審者に関する情報提供の際に、「児童が…」という表記がされている。男子児童にも自分事として捉えられるようにするため、男子か女子か含めて詳しく表記してお知らせしてほしい。
会員	どちらの表記も可能だが、児童生徒全体に注意喚起を図るために、あえて性別に関する情報は伏せて伝えている。
会員	痴漢に関しては圧倒的に女子児童生徒の被害が多いと思うが、性別を特定しない伝え方をした方が性別に関係なく子どもたち全体に指導できる。
(2) 通学路交通安全プログラム (資料3)	
会員	学校運営協議会委員が合同点検に参加したいがどうか。
事務局	CS 委員が参加してくれることはとてもありがたい。 ただ、車の関係で全行程を一緒に参加することは難しいかもしれない。 該当学区の際に合流する方法がよいと考える。
会員	富士見公園から下る急な坂に路面標示と看板設置してくれたことに対して、地区長が感謝していた。さらにその先にある三叉路も危険。三叉路の手前にポールを設置すると効果的だと考える。また、その三叉路のさらに先にある歩道が狭いことに加えて、道路標識のポールが歩道側に設置されている。雨天時、子どもたちは傘をさして登校する時には、車道に出て歩いている。ポールの設置は、歩道に限定して設置するものなのか。
会員	ケースバイケース。
会員	通学路の白線が薄い箇所があるが、対応が遅いと感じる。また、防犯灯設置の判断基準を教えてください。
会員	外側線については交通量の多いところから優先順位をつけて実施している。今年度も設置要望があった場合、現場確認して必要に応じて対応する。
会員	地区要望に対して優先順位をつけて実施。25m間隔に一本が基準だが、ケースバイケースで対応している。要望に基づいて対応しようとするが、設置場所の住民から反対されるケースもある。要望する場合は、設置できる場所まで調整してほしい。
副会長	交通安全プログラムのPDCA サイクルは、評価が難しい。 過去の危険箇所リストも含めて評価していくシステムを構築することが大事だと考える。
事務局	対策の効果が出ているかどうか検証できていないことは課題だと考えている。過去のデータはしっかりとってある。 対策として実施したことを校外委員にもしっかり伝えて、それも踏まえて危険箇所の洗い出しをしていくことも重要である。
副会長	個人の家が塀が傾いている。町としても対応が難しいだろうが、放置されたままになっている。

会員	ブロック塀は個人の所有物であるため対応が難しい。撤去工事補助金制度を周知しており、通学路沿の宅には戸別のポスティングをしている。補助金制度内容を拡充したため、今後も制度の内容の拡充に努める。なお、昨年度実績は7件である。
会員	未対応の家には根気よくポスティングしてほしい。
事務局	町ができることには限界がある。行政からのアクションだけでは動かないケースについては、現状から一歩踏み込んだ対応が必要だと考えている。地域の方とPTAと行政が合同で訪問する方法も一つである。
会員	地域としてできることは、普段の見守りを通じて危険箇所を発見して、児童生徒を通行させないという方法も考えられる。 塩海橋の押しボタン式の信号は、赤から青に切り替わるまでの時間が長い。
会員	塩海橋と二宮交差点は連動して動いているため長くなっている。渋滞等の交通状況を考慮して、信号の設定を行っているのご理解いただきたい。
会員	線路沿いの狭い道路にあるJRの金網が線路側に傾き、一部破損しており危険だと感じている。
会員	おそらく町道路管理箇所であるため、現地を確認し、JRと相談して対応したい。
(4) その他	
会員	安全指導(交通安全、防犯、防災)については、朝の時間で全学年に指導している。年間3回の避難訓練と4回の防災防犯学習を実施。交通安全教室も実施。地域からいただいた意見には子どもたちにその都度指導している。
会員	登校班長会議で安全な登校について指導しているほか、避難訓練(不審者・火災・地震・引き取り訓練)、安全・安心面の指導(花火の扱い等)を実施している。また、地域からいただいた意見に対して校内指導、マチコミメールで対応している。 最近では、猿の出没が児童の安全面にとって心配である。
会長	全小中学校にモバイル型のインターホンが導入される。ぜひ活用してほしい。
会員	敷地北側の道路が狭く、グリーンベルト設置していただいた。それでも雨天時は特に危険であるため、学級でも指導している。 町内で唯一自転車通学を許可している学校である。家庭任せにしないで学校でも自転車の乗り方に関する指導を行うとともに、整備の安全状況を確認している。 校舎の東側に自転車置き場がある。出口付近には、普段U字型の鉄柵3本を設置しているが、時折、業者が鉄柵を外したまま帰ってしまうことがある。その場合、生徒たちは自転車に乗ったまま道路に飛び出してしまう危険がある。業者等に戻すように周知するとともに、生徒への指導も行っている。 海が近いので、津波を想定した避難訓練を実施している。4Fに全生徒・教職員が入れるスペースを確保している。
会員	現在、PTA活動の見直しを進めている。役員を減らし、保護者全体でPTA活動を支え担っていこうとしている。校外委員の活動も同様である。 学年初めの始業式で危険箇所等について全生徒に伝えている。 農道を通りたいという声もあるが、人通りが少なく、暗いため、登下校ルートとして認め

	<p>ていない。</p> <p>校門の一部をカットし、注意喚起としてポールも設置し、だいぶ見通しがよくなった。学校前の道路は狭く、交通量が多い。生徒たちも二列になって歩行しているのが課題である。</p> <p>これまでの引き取り訓練は、通学路の安全を確認しながら避難所等に向かう内容にしてきたが、今年度は小学校と同様に保護者による引き取りを実施する。それに合わせて防災の計画等も見直していきたい。</p>
会員	二宮中はハザードマップ上では安全なエリアとなっているのか。
会員	時間がない時はとにかく高いところへ逃げるよう指導している。そのため、鍵をかけないですぐに4Fに逃げることができるようにしている。
会員	個人宅の危険個所については、行政任せではなく、PTAも一緒に対応できないか考えていきたい。
会員	保護者の見守りの負担が増えていることが課題だと思う。
会員	旗振り当番の回数は、地区によって異なる。特に鎌野橋は人数が少ない地区ではあるが、鎌野橋の交差点は、どうしても2人体制をとる必要があるため、負担が大きい。全体での見直しが必要だと考える。
会長	PTAとCSが協力しながら見守りを行っていけるとよい。
会員	百合が丘在住の生徒は釜野橋のコンビニの駐車場を横切り、ショートカットしている。また、農道を通る子も多い。部活帰りは暗いため、なるべく一人で帰らないように指導してほしい。
会員	青パト（自主防犯活動）を実施している。最近では、1年生の下校時刻に合わせて、児童の下校を見守っている。ラディアン、ファミリーマート、小田原厚木道路入口付近。団体の会員はユニフォームと帽子を着用して活動しているので、安心して接してもらえるようにしている。自転車の乗り方については、二宮中学校は模範生であり素晴らしい。二宮高校の生徒は並進する姿も見られる。
会員	<p>本協議会では、地域の安全面に関する情報を詳しく知ることができて有意義である。警察官OB職員という職員が非常勤で「スクールサポーター」を担い、PTA・学校と警察の懸け橋役になっている。</p> <p>大磯警察署管内では、インターネットを介して犯罪に巻き込まれるケースが年齢問わず多い。ショートメール等に掲載されているリンク先にアクセスすると偽サイトにつながり、ID等を入力すると個人情報が盗み取られる。捜査しても犯人までたどり着かないのが現状である。サイトを利用する際は、自ら直接サイトにアクセスする、または普段使っているアプリからアクセスすることが重要である。届いたメールに掲載されているリンクからアクセスしないことを心がけてほしい。また、SNS上の広告も注意してほしい。</p> <p>インターネットはあらゆる犯罪の入り口になっている。星槎国際高校と大磯警察が連携したサイバー犯罪教室も実施しているので依頼があれば協力できる。また不審者対応訓練にも協力できるので声をかけてほしい。</p>
会員	二宮町内の事故発生件数は、けがのある事故が19件で昨年度よりも8件増えている。な

	<p>お、児童生徒にかかわるものは0件である。</p> <p>二宮町の登下校中の見守り活動は、県下でも特に優秀である。</p> <p>子どもたちが帰宅した後の自転車の乗り方等についても家庭でも指導してほしい。</p> <p>跨線橋付近、ラディアン横の一方通行道路では、可搬式オービスを設置して取り締まりを強化している。</p>
会長	<p>子どもの交通事故は5月～6月が多く、時間帯は16時～17時が多い。</p>
会員	<p>信号機や横断歩道の設置は警察対応となり、看板や防犯灯の設置は防災安全課が担当している。注意喚起の看板を多く購入しており、設置要望があれば対応が可能である。</p> <p>旗振り当番については、自分自身の身を守ることも大切にしてほしい。なお、町では旗振り講習会を行っているので、必要があれば活用いただきたい。</p> <p>町立体育館や二宮中学校は海拔20m以上あり、二宮町の津波最高到達予測は17.1mとなっている。生徒を4Fに避難させていることを踏まえ、地域の方の学校への避難方法、避難所の運営について見直しを図っていきたい。</p> <p>ハザードマップをぜひ確認してほしい。また、今年度導入した携帯アプリ「ハザードン」も登録していただき、情報収集に活用してほしい。</p>
会員	<p>引き続き、関係機関と連携しながら交通安全対策を講じていきたい。</p>
事務局	<p>次回の開催は、令和5年2月1日（水）10時から開催します。また、本日の議事録を作成するため、確認作業にご協力ください。確認後ホームページ掲載します。</p> <p>本日の会議結果は、各団体内で積極的に情報共有していただき、日頃の活動の中でぜひご活用ください。</p>